

JSCA指導者検定会 レクリエーショナルカヤック ベーシック報告書

SUP

報告者 中村昭彦

報告日

9月18日

検定会場		新潟県粟島浦村	
開催日	知識課目	9/15	
	技術課目	9/16 (レクリエーショナルカヤック) 9/17,18 (SUP)	
検定会場	知識課目	粟島浦村観光案内所3F会議室	
	技術課目	9/16内浦海水浴場、9/17釜谷港、9/18内浦海水浴場	
主管		JSCA公認スクール	一滴 Paddle & Mountain Guide
種目		レクリエーショナルカヤック	SUP
担当検定員 (チーフ) (第2)		中村昭彦	資格 資格 レクリエーショナルカヤック&SUP IT
アシスタント		根本貴之	資格 レクリエーショナルカヤックベーシック
デモ		中村昭彦	資格 レクリエーショナルカヤック&SUP IT
研修参加者		根本貴之 (9/15,16)	資格 資格 資格 資格 レクリエーショナルカヤックベーシック
受験者数		REC2名、SUP3名	名
単位取得者数		REC2名、SUP3名	名

天候等自然条件		9/16AM南風微風PM北風微風うねり0.5m 9/17南風4-5m風裏のため波うねりなし、9/18北の風7-8m (沖合)	
安全技術実施 内容	艇種の特性に関して	REC：水密隔壁の有無、デッキラインの有効性に関して。 SUP:インフレーターブルやハード及びソフトボードの相違や有効性に関し。 牽引やレスキューに有効なボードの特徴。	
	レスキュー	REC：アシストレスキューはタンデムカヤックの排水と再乗艇。 牽引の時の注意点と牽引方法の確認。牽引器具の考察 セルフレスキューはパドルフロート利用での再乗艇1名 SUP：アシストレスキューは再乗艇後の牽引まで実施。 道具を使用しない牽引の検討。 自分より重い方を有効にSUPに乗せる方法。	
	活動フィールドの考察	【REC,SUP共通】 ツアーで使用する内浦海水浴場の風向きによる影響の考察 人工構造物による危険の認識。岩場での注意点。 SUPのフィンの構造物への接触の注意	
その他特記事項		18日の天気悪化が予報として出されたために、 17日のSUPの事前講習会後に漕艇技術をおこなった。	